

会 議 録

会議名		令和5年度第1回小山地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)		中央区役所中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)		
開催日時		令和5年5月16日(火) 19時00分～20時45分		
開催場所		小山公民館 大会議室		
出席者	委員	16人(別紙のとおり)		
	その他	7人(中央区長・中央区副区長・中央区役所区政策課長・中央区役所地域振興課長・相模原駅周辺まちづくり課総括副主幹ほか2名)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 来賓あいさつ 3 役員を選任について 4 会長あいさつ 5 委員自己紹介 6 事務連絡 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小山地区まちづくり会議について (2) まちづくりを考える懇談会について (3) 地域活性化事業交付金について 7 議 題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 小山地区まちづくり会議会則の一部改正について (2) 今後のまちづくり会議の検討課題について 8 相模原駅北口地区土地利用計画の方向性について 9 閉 会 		

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言、▲は市担当の発言)

1 開 会

事務局が開会

2 あいさつ

萱野中央区長のあいさつの後、中央区役所の職員を紹介した。

3 役員を選任について

小山地区まちづくり会議会則第7条の規定に基づき、次のとおり役員を選任した。

役 職	氏名 (所属団体・役職)
会 長	入谷 利郎 (小山地区自治会連合会 会長)
副会長	星 清次 (小山公民館 館長)
	長谷川 澄男 (小山地区社会福祉協議会 会長)

4 会長あいさつ

入谷会長からあいさつをした。

5 委員自己紹介

令和5年度小山地区まちづくり会議委員による自己紹介を行った。

6 事務連絡

(1) 小山地区まちづくり会議について

事務局から資料に沿って、本会議会則、今年度の開催日程及び令和3～4年度における本会議での検討状況について説明を行った。

<主な意見・質疑>

特になし。

(2) まちづくりを考える懇談会について

事務局から資料に沿って、まちづくりを考える懇談会の概要及び過年度の懇談会テーマ等について説明を行った。

<主な意見・質疑>

特になし。

(3) 地域活性化事業交付金について

事務局から資料に沿って、地域活性化事業交付金の概要及び昨年度からの変更点等について説明を行った。また、昨年度、小山地区において実施された地域活性化事業交付金交付事業について紹介を行った。

<主な意見・質疑>

特になし。

7 議 題

(1) 小山地区まちづくり会議会則の一部改正について

事務局から資料に沿って、次のとおり本会議会則の一部改正をする旨説明を行った。

・令和4年度末をもって、小山地区子ども会育成連絡協議会が解散したことに伴い、構成団体が記載されている本会議会則別表1から小山地区子ども会育成連絡協議会を削除。

・上記の削除に伴い、青少年健全育成協議会から小山地域包括支援センターまでの団体番号を繰り上げ。

<主な意見・質疑>

特になく、本会議会則の一部改正は承認された。

(2) 今後のまちづくり会議の検討課題について

入谷会長から、今年度の検討課題について次のとおり説明があった。

・本会議役員会において協議した結果、今年度も相模原駅北口地区のまちづくりについて検討していきたい。

・地域活性化事業交付金制度を活用して、小山地区に活気が溢れるようなイベント等を企画していきたい。

<主な意見・質疑>

○相模原駅北口地区のまちづくりに対する地域住民の意見や要望について、市はいつまで聞いてもらえるのか。

⇒●令和6年度を目途に土地利用計画の策定が進められており、今年度においては庁内組織が立ち上げられ、詳細な議論が行われる予定である。いずれにしても地域の意見反映については、今年度が山場になると見込んでいる。

8 相模原駅北口地区土地利用計画の方向性について

相模原駅周辺まちづくり課から資料に沿って、相模原駅北口地区土地利用計画の方向性について説明を行った。

<主な意見・質疑>

相模原駅北口地区のまちづくりについて

○本市においても、将来人口が50万人まで減少する予測があることから、誰もが住みやすく、若い世代が相模原へ移住したいと思うようなまちづくりをすることが重要だと考える。

○道路に関していえば、北口と南口を一体化させることが重要であり、北口だけ道路を整備しても今と変わらない。

○民間企業が飛びつくような土地利用計画の土台を作っておくべきである。

⇒▲ご指摘のとおりだと思っている。将来の人口減少が見込まれていることから、地元の方々をはじめとする市民の皆さまや、民間企業の方々と対話をしながら人が集まる魅力あるまちづくりを検討することが重要であると考えます。相模原駅北口地区土地利用計画検討会議には、民間の大手デベロッパー及びゼネラルコントラクターなどの民間事業者も入れ、まちづくりの実現性を高めるための協議等を行っているところである。

○財務省とは、いつ頃協議を行うのか。

⇒▲財務省との協議は既に10回以上行っており、また、担当者レベルにおいてはそれ以上に行っている。

○国から売却額は示されているのか。

⇒▲他都市の事例では、商業系の土地利用がされる場合は、土地の所有者である国が入札し、直接売却等の処分がされたと承知している。いずれにしても、市が土地利用計画を策定し、国へ提示してからである。

○相模原駅北口地区土地利用計画の方向性については、市民の意見も反映されていると認識している。デベロッパー等と定期的に協議を行っているとのことだが、今後、デベロッパーの意見が市民の意見と対立した場合、土地利用計画の内容が変更となる可能性もあるのか。

⇒▲市民の声を無視して計画を策定することはできない。一方で、民間企業が当該土地のまちづくりに参加したいと思ってもらえるような土地利用計画にもしなければならぬことから、両方のバランスを上手く取って協議していきたい。

○相模原駅及び相模原駅周辺を活性化させるためには、北口と南口を融合させなければこの計画は成り立たない。

スタジアム計画について

○知人が鴨居に住んでいるが、小机駅周辺にある日産スタジアムはイベント時には活気があるものの、イベントがない日は閑散としていると聞いている。

⇒▲ご指摘の内容については、スタジアムを整備するにあたっての課題だと思っている。相模原駅北口地区土地利用計画検討会議では、活気がある時とない時での交通の負荷はもちろん、エネルギー面でも課題があるとして取り上げられている。

○市内にあるスポーツ・レクリエーションパークについても平日の利用者はとにかく少ない。仮にサッカー場（スタジアム）を整備したとしても、芝の養生等もあ

り容易に他の用途で運用できるものではないと予測している。また、東京都に整備されたオリンピックスタジアムは、多額の維持費がかかるのにも関わらず、オリンピック後は上手く活用されていないように見える。

○スタジアムについて、3万平米はどれくらいの規模感なのか。

⇒▲観客数席は2～3万人規模となる。参考として、日産スタジアムは約7万人規模、パナソニックスタジアム吹田は4万人規模である。

○Jリーグの試合はもちろん、練習場や学校のチームへ開放する等、スタジアムの活用方法は様々だと思う。

○相模原駅前には病院や小学校もあり、スタジアムを整備することで治安が悪くなることは明らかである。当該地区へのスタジアム整備については、ギオンスタジアムでは面積が足りないからというような声があるようだが、そもそも15ヘクタールはアリオ橋本の1.5倍程度であり、そこまで広くないことから難しいと思う。

⇒▲市内のプロサッカーチームが中心となって署名活動が行われたことなどを踏まえ、3月にお示した「土地利用計画の方向性」にはスタジアムの案も含まれている。これまでの間、市としてスタジアム整備の可否については一切言っていないためご承知おき願いたい。

○仮にスタジアムを整備した場合、年間でのどのくらいの維持費を見込んでいるのか。

⇒▲他のスタジアムの事例でみると0～2億程度の維持費がかかっており、他にも大規模修繕費等がかかっている。

最後に、事務局から相模原駅北口地区土地利用計画の方向性にかかるアンケートの提出について依頼した。

<主な意見・質疑>

○このアンケート結果は、市の担当課にも伝わるのか。

⇒●アンケートの集計については、中央6地区まちづくりセンターにおいて行い、担当課とは共有させていただきたい。

⇒▲地域の意見が大切だと思っていることから、遠慮なくご意見をいただきたい。

9 閉 会

長谷川副会長のあいさつにより閉会した。

以 上

小山地区まちづくり会議委員出欠席名簿

令和5年5月16日開催

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	入谷 利郎	小山地区自治会連合会	会長	出席
2	加治 左近	宮下自治会		出席
3	徳永 三朗	すすきの自治会		欠席
4	本橋 純一	すすきの向陽自治会		出席
5	上田 久美子	向陽町自治会		出席
6	丸山 和加恵	久保原自治会		出席
7	武井 弘吉	自治会法人 氷川町自治会		欠席
8	宇根 浩	相模原駅前自治会		出席
9	福田 雅幸	東第一自治会		出席
10	笠原 昌昭	丸山自治会		出席
11	星 清次	小山公民館	副会長	欠席
12	川口 久美	小山公民館		出席
13	長谷川 澄男	小山地区社会福祉協議会	副会長	出席
14	山田 良章	小山地区社会福祉協議会		出席
15	小池 美恵子	小山地区民生委員・児童委員協議会		出席
16	篠崎 則男	小山地区老人クラブ連合会		欠席
17	金子 順	青少年健全育成協議会		欠席
18	永山 康雄	防犯指導員		出席
19	加藤 秀子	相模原交通安全協会小山支部		欠席
20	大谷 春枝	向陽小学校PTA		出席
21	亀田 浩代	小山中学校PTA		出席
22	中里 和男	相模原西商店街協同組合		欠席
23	松橋 真奈美	小山地域包括支援センター		出席